

# ふるさと

## 第57号

発行  
西宮市芦原地区社会福祉協議会  
令和8年1月

### ふれ愛まちづくり

今年も良い年でありますようお願いま  
すとともに、社会福祉協議会にご協力、  
ご支援のほど、お願い申し上げます。  
ファイトごいっしょー

フー一地域福祉の向上に取り組みます。  
で明るい毎日をご過ごせるよう、スタッ  
域団体とも連携し、一人ひとりが元氣  
稚園も無くなりつつあります。そういった状況ではありますが、地

参加をおまちしております。  
少子高齢化に伴い、芦原地区では小学校は元より、保育所や幼  
「ネットワーク」や「まちづくり」につながります。みなさまのご  
「ネットワーク」形成や住みやすい「まちづくり」をめざして活動して  
います。あなたのできることに、私のできることに小さな積み重ねが、

新年あけましておめでとうございます。今年もご家族で健やか  
な新年をお迎えのことと存じます。



お互い様を大切に、  
声を掛けあおう♡

西宮市芦原地区社会福祉協議会  
会長 高瀬 京子



### ふれ愛・助け愛・支え愛の

## ワン ①コイン福祉

社協の事業・活動は、  
皆さまの会費で支えられています。



賛助会員	会員会費制度について
本会の理念、活動等に賛同し、本会の事業を支える個人及び事業所等	(個人) 一口 500円 (団体) 一口 5,000円

## 新春 ふれあい カラオケ大会

1月のサロンはカラオケ大会です。  
みなさん一緒に楽しいひと時を過ごしましょう!

- 日時 令和8年1月21日(水) 午後1時~3時
- 場所 若竹生活文化会館 3階 講堂
- 受付 12時30分~
- 参加費 無料



あなたの自慢の  
歌声をお聞かせください。  
どんどん参加してね!  
お待ちしております。

## 新春 感謝デー つどい場 ふれあい喫茶「バルーン」

日頃の感謝を込めて、  
無料の飲物券を配布します。  
※ご注文された方に無料券をお配りします。お一人様 当日1回限り

- 日時 毎週水曜日  
午後1時から午後4時まで
- 場所 若竹生活文化会館1階  
教養娯楽室

無料券配布日は  
令和8年1月7日(水)  
と14日(水)です  
利用期限  
令和8年1月28日(水)まで  
主催：芦原地域福祉推進会議

ふれあい喫茶「バルーン」  
飲物券 100円  
※配布日 令和8年1月7日(水)・14日(水)  
※来店日 お1人様1回限りです  
※利用期限 令和8年1月28日まで

### 役員募集などの お願い!!



いつも防犯協会芦原支部の活動にご協力いただきありがとうございます。  
防犯活動には、地域のみなさんご理解とご協力が必要不可欠です。当支  
部では『犯罪のない明るく住みよい“安心の町”芦原』をめざし、主な活動とし  
て地域行事(盆おどり・秋まつり・クリーン大作戦等)の警備・年末特別警  
戒等を実施しております。近年は活動者の減少・高齢化などにより、重要な見  
守り活動の推進が難しくなっております。  
自分たちの住む町の安全は、自らの手であるという考えのもと、ボランティアで防  
犯活動をしていただける方を募集しています。

[ 問い合わせ / ☎090-3977-7995 代表 / 米井 ]

### 一人ひとりの力で 福祉のまちづくり

## 令和7年度 募金実績報告



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

日本赤十字募金  
金額 183,312円



赤い羽根  
共同募金

赤い羽根共同募金 (街頭募金含む)  
金額 199,023円

地域の皆様のおかげで  
ご支援ご協力  
ありがとうございました。

令和6年度 歳末助け合い募金  
金額 210,689円

※令和7年度12月歳末た  
すけあい募金実績額は、  
次号に掲載いたします。

地域福祉講座

認知症になっても安心して暮らせる町に!!

～私がみんなができること～

地域福祉講座が昨年12月2日、若竹生活文化会館で開催。今回はパネルディスカッション形式で、3人のパネリストを迎えて行われ、46人の参加者は熱心に聞き入っていました。

最初に、深津地域包括支援センターによる認知症についての講義は、記憶力や判断力の低下、軽度認知障害、3人に1人が認知機能にかかわるなどの学習をし、次にパネルディスカッションへと続きました。

☆介護の体験談

今から10数年前、主人が一人で出掛けては迷子になることが多くなり大変でした。当時は家族以外の誰にも話せずストレスがたまる毎日でした。

そんな中で2・3年が過ぎた頃、病院で認知症の病気と診断され、本人も家族も病気を受け入れながら、デイサービスやショートステイなどのサービスの利用、近隣の人たちや知り合いにも話せるようになり、少し気持ちが楽になりました。本人も穏やかに過ごせ大変な毎日ですが娘と一緒に現在にいらっています。

◎認知症であることを隠さず、皆さんに知ってもらおうことが大事だと思います。



☆深津居宅介護支援事務所 ケアマネージャー

現在39名を担当し、認知症と診断された人は33名。特に介護している人の支援を重視しています。

☆民生委員

民生委員同士の連携、情報交換が大事。一人暮らしや予備軍の人も見守りで早く対処できることがある。

元民生委員の方からも本人の自覚がないと対応が難しく、病院へ行くことも拒否しがち。一人でかかえ込まず相談してほしいなどでした。

他地域での認知症支援の取り組み情報提供(認知症カフェ)などの紹介がありました。

☆『相談窓口』西宮市高齢者あんしん窓口 深津

☎0798-64-0050

受付：月曜から土曜日(日曜・祝日、12月30日～1月3日休み)

若竹青葉のつどい [交流会・ジュースづくり] ジュースづくりをしました!

8月に「若竹青葉のつどい」のメンバーとボランティアセンター「ふるさと」のスタッフと一緒にミックスジュースづくりを行いました。3つのチームに分かれて「中にどんな野菜や果物を入れたのか!」の当て合いをして楽しんでいます。香りや味で中身を当てようとしますが、思った以上に難しく「トマトと小松菜は分かるけど、あと一つは分からへん!」「パナナの味ばかりしてるわ～」と言い合い、わいわいと盛り上がりました。

最後に、参加者全員で記念撮影をして終了しました。また、楽しい企画を一緒にしていきたいです。



芦原地区 ボランティアセンター「ふるさと」

芦原地域にボランティアセンター「ふるさと」が開設され、16年の年月が流れました。芦原地域住民のみならずからも少しずつ活動の内容をご理解頂くようになり、部屋の掃除・日常生活の手助け・知人の認知症への不安等、スタッフのコーディネーターを通じニーズが寄せられています。

ボランティアセンター「ふるさと」では、～できる人が出来る時に～を合い言葉にちょっとした困りごとをお手伝い出来ればと思っています。

- 場所 芦原デイサービスセンター内 1階 相談室
- 開設時間 毎週水曜日 午前9時30分～11時30分まで
- 電話番号 0798-63-3023 (開設時間以外は留守番電話での対応)

一度お電話して 見て下さい お手伝いします。

令和7年度 芦原地区

高齢者のつどい

最後は皆さんお待ちかねの『お楽しみ抽選会』となり一喜一憂しながら大いに盛り上がり、対象者全員におみやげも手渡しされ、楽しい時間は「あっ!」という間に過ぎ、無事に終わることができました。

ものシャコ踊りで、にぎやかにしめくりました。

次に「演芸の部」となり、芦原ふるさと劇団による『なつかしの童謡・歌謡ショー』の始まり。コーラスグループ「エプロンズ」が、童謡を歌い出すと、会場の皆さんが口ずさんでいました。歌謡ショーでは、出演者がカラフルな衣装で登場し、自慢の歌声が開場に響きわたり、いつものシャコ踊りで、にぎやかにしめくりました。

毎年恒例の「高齢者のつどい」が、令和7年10月4日(土)、芦原地域在住の満70歳以上の方々を対象に、若竹生活文化会館講堂で盛大に開催されました。 「式典の部」が始まり、主催者の高瀬京子会長のあいさつに続き、来賓代表のあいさつ、紹介などがとどこおりなく終わりました。



シャコ踊り



歌謡 ショー



お楽しみ抽選会



コーラスグループ「エプロンズ」